

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 12 月 5 日作成)

小委員会名	鋼構造塑性設計小委員会		主 査 名：玉井宏章 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：多田元英
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2010 年に改定された『鋼構造塑性設計指針』の改定作業を行う。 ・ 2011 年度：改定内容の枠組と方向性を抽出する。 ・ 2012 年度：基礎データの収集、各章の章立てを検討する。 ・ 2013 年度：各章の改定原稿執筆者に原案作成をお願いする。 ・ 2014 年度：PD を実施して広く意見を伺うとともに、改定原稿の執筆を行い、刊行計画を立案する。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：玉井宏章 (長崎大学) 幹事：五十嵐規矩夫 (東京工業大学) 委員：高松隆夫 (広島工業大学) 金尾伊織 (京都工芸繊維大学) 聲高裕治 (京都大学) 佐藤篤司 (名古屋工業大学) 岡崎太一郎 (北海道大学) 広重隆明 (竹中工務店) 岩間和博 (竹中工務店) 向出静司 (大阪大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2014 年度予算	530,000 円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	1. PD：塑性設計が魅せる新たな世界 - 鋼構造塑性設計指針の改定に向けて『構造部門(鋼構造)パネルディスカッション資料：同上』 参加者数 174 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 議論を行い、改定内容を確定して、原稿執筆を開始した。 2. 大会 PD を実施し、広く改定内容に対して意見を伺った。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 旅費の委員負担を軽減するため、外部資金獲得を試みたが不調に終わった。次年度も継続して鋭意申請を行う。